

図書館だより

発行 滝上町図書館
0158-29-3735



第7回童話村たきのうえ 読書感想画・感想文コンクール

今年の小檜山博賞は、
滝上小学校5年 山本友陽さん でした！

第7回を迎える今回は小学校・中学校から87作品の応募があり、厳正な審査の結果、受賞者は下記のとおりとなりました。

【小学校低学年の部】

最優秀賞 濁小2年 関町琉那さん
優秀賞 濁小1年 木村奏さん
佳作 濁小1年 張間千景さん

【小学校中学年の部】

最優秀賞 濁小3年 三好紗世さん
優秀賞 濁小3年 吉原遙希さん
佳作 濁小3年 古里茂也さん

【小学校高学年の部】

最優秀賞 濁小5年 山本友陽さん
優秀賞 濁小5年 越智圭人さん
佳作 濁小5年 山田隼輝さん

【中学校の部】

最優秀賞 滝中3年 並木美桜さん
優秀賞 滝中3年 大館純菜さん
佳作 滝中1年 木村詩音さん

○表彰式のご案内

日時 11月5日(金) 午後4時～4時20分
場所 滝上町図書館

○読書感想画 作品展示

期間 10月30日(土)～11月12日(金)
場所 滝上町図書館

11月コミュニティカフェのご案内

①EZ英会話 11月11日(木) 午後4時～5時
マスター ジェイさん(滝上町ALT)
毎月、第2木曜日の開催に変更しました。

②こども将棋倶楽部
11月13日(土) 午後2時～4時
マスター 前田宏明さん 佐藤耕平さん
「こんなに楽しいなら毎日やってよ～」という声が聞かれました。世代を超えて、真剣勝負！

③覚えてる？ZOOMの使い方・パソコンよろず相談
11月20日(土) 午後2時～4時
マスター 清原尚弘さん(社会教育係長)
この機会にパソコンの困りごと、全部解決！

あたらしく入った本

(小説)

臨床の砦 夏川草介
医師でもある著者が見た新型コロナウイルス第3波の現場
零の晩夏 岩井俊二
モデルがもれなく死ぬ死神の異名を持つ絵師の作品の裏側とは
月曜日の抹茶カフェ 青山美智子
一杯の抹茶から始まる京都と東京をつなぐ心癒される物語
みとりねこ 有川浩
時間は有限、出会いは無限、宝物のような7匹の短編小説
スマホに届いた怖い話 藤白圭
意味が分かると怖い話。怖いのは心霊より人間、新感覚ホラー
ヨルガオ殺人事件①② ホロヴィッツ
『カササギ事件』の続編にして、至高の犯人あてミステリー

(その他)

九十八歳。戦いやまず日は暮れず 佐藤愛子
今秋98歳になり断筆宣言をした佐藤愛子さんの最後のエッセイ
自壊するメディア 望月衣塑子ほか
ガタガタになった国の権力を守る者は誰なのか、再生の途は
希望の一滴 中村哲
治療よりも水と食料が必要だと1600本の井戸を掘った医師
生物はなぜ死ぬのか 小林武彦
遺伝子に組み込まれた「死のプログラム」とは 死生観が一変
養老先生、病院へ行く 養老孟司
自身の大病、愛猫・まるの死…医療、人生との向き合い方
「そろそろお酒やめようかな」と思ったときに読む本 垣淵洋一
禁酒に必要なのは仕組みと固定した考え方を变えるだけ
ひとりぶんのレンチンスパイスカレー 印度カリー子
材料を切って入れる→600Wで3～5分レンチン→混ぜる→完成！
夏井いつきの俳句ことばはじめ 夏井いつき
俳句を始める前に聞いておきたい40のこと 気軽に始めよう

社会教育委員が贈る 読書三徳

「人生讃歌」 小檜山博・著(河出書房新社)

職場の書棚にあったエッセイ集「人生讃歌」。表紙をめくると滝上出身の著者、小檜山博さん直筆の素敵なサインがありました。

戦後の滝上の貧しい農家で育った幼少時代や、東京で勤めながら小説を書き続けた青春時代のエピソード。家族や健康、奥様との出会い等々の短編エッセイが50編ほど収められています。人情が厚く、謙虚で気さくな著者の生き方、考え方に共感し、一気に読了してしまいました。

また、あとがきにある「全ての人間が心のはしに必ず持っている善意をいつくしみ育てることで、他人を思いやる心がよみがえるに違いない」との一文に感銘を受けました。殺伐とした先行き不透明な時代に生きる私たちに、人のぬくもりや優しさ、感謝することの大切さを教えてくれる一冊だと思います。(今岡委員)

